

シルバー流山

第 250 号 令和 5 年 4 月 15 日

公益社団法人 流山市シルバー人材センター

〒 270-0114 流山市東初石 3-103-18

URL : <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

TEL 04-7155-3669

FAX 04-7154-1839

E-mail : nagareyama@sjc.ne.jp

4

令和 5 年度 事業計画・予算

令和 5 年度事業計画・予算案が 3 月 6 日の定例理事会において承認されました。その概要をお知らせします。

1. 基本方針 当センターは、令和 6 年 2 月に設立 40 周年を迎えますが、「高齢者が働くことを通して生きがいを得ると共に地域社会の活性化に貢献する」という使命に基づき、「自主・自立、共働・共助」の理念の下、各会員が会員としての自覚を持ち、会員同士が協調しながら質の高い就業に努めることにより、市民の期待に応じてきました。新型コロナウイルス感染症や国の労働施策である継続雇用の 70 歳まで延長など、会員確保への支障や高齢化の進展という課題が顕在化していますが、令和元年度から続いた国・県・市の感染拡大防止対策に係る取組が緩和され、受注にかかる件数及び契約金額に復調の兆しがみられます。今後、「With コロナ」の施策の浸透により、更なる積極的な事業展開が可能になるものと期待される所です。女性部会、就業開拓・会員拡大部会を立ち上げ、就業開拓と会員拡大を車の両輪と捉え施策を展開していますが、女性会員の増加率が全国で上位になるなど効果を上げている状況にあり、引き続き、両部会からの有益な意見を積極的に取り入れた事業展開を図り、また、地区の事情に特化した随時説明会の開催、40 周年記念事業と一体化した「シルバーフェスタ in 流山」の開催などを通し、会員拡大、就業機会の確保、就業率の向上に努めます。

2. 事業計画 (1) 40 周年記念事業の実施 (2) 地区等組織体制の再編 (3) 会員の拡充と資質の向上 (4) 就業機会の確保・拡充 (5) 安全就業と適正就業の推進 (6) 知識・技能の向上と新規事業の検討 (7) 独自事業の推進 (8) 普及啓発事業 (9) 組織体制の強化 (10) 労働者派遣事業の取り組み (11) 計画の進捗状況の検証 (12) 理事・監事の交代

【令和 5 年度の予算の特色】 令和 5 年度予算は、設立 40 周年記念事業の実施に向けた予算計上を行いました。コロナ禍にあつて復調の兆しを反映し、支出ベースで前年度比 2.7% 増を見込みました。

<令和 5 年度収支予算の概要>

勘定科目	予算金額(千円)	比率(%)
1 経常収益		
① 受託事業収益	345,428	61.5
② 労働者派遣事業等受託収益	454	0.1
③ 介護予防日常生活支援総合事業収益	356	0.1
④ 指定管理事業受託収益	184,828	32.9
⑤ 受取会費	1,900	0.3
⑥ 受取補助金等	17,600	3.1
⑦ 特定資産運用益	4	0
⑧ 雑収益	3,307	0.6
⑨ その他収益	4,600	0.9
経常収益 計	558,477	99.5
2 経常費用		
① 事業費	559,062	98.1
② 管理費	8,006	1.4
経常費用 計	567,068	99.5
当期一般正味財産増減額	△8,591	
<<40 周年記念事業に係る経費>>		
3 投資活動収入 特定資産取崩収入	3,000	0.5
4 投資活動支出 特定資産取得支出	3,000	0.5

収入の部

総収入額(経常収益 558,477 千円+投資活動収入 3,000 千円)は、561,477 千円で、そのうち受託事業収益が 345,428 千円、約 61.5% を占め、その他、指定管理事業収益 184,828 千円で約 32.9%、国・市からの補助金 17,600 千円、約 3.1% で収入の全体の 97.5% を占めています。

投資活動収入は、40 周年記念事業の経費に充当するための、特定資産 3,000 千円を取り崩すものです。

支出の部

支出総額(経常費用 567,068 千円+投資活動支出 3,000 千円)は 570,068 千円で、受託事業に対する配分金・支払い材料費、指定管理事業に係る経費、会員への研修会等の就業全般に係る事業費が 559,062 千円、事務局の運営に係る管理費が 8,006 千円です。

投資活動支出は、40 周年記念事業に使用する経費 3,000 千円です。

シルバーライフで豊かな人生を!

活動報告

『令和4年度 第12回理事会』 3月6日(月)

【報告事項】

- ① 令和5年1月の当センターの運営状況：会員数は762名（男性574名・女性188名）で前年比32名増（男性8名増・女性24名増）、就業率は76.4%で前年比2.1%減（派遣会員13名を含めると就業率は78.1%で前年比2.3%減）、事業実績累計は前年比6.2%増、1月単月事業実績は前年比7.2%増
- ② 令和5年度流山市自転車駐車場抽選結果
- ③ 令和4年度会費未納者
- ④ 江戸川台小学校での植栽ボランティア実施状況

【協議事項】

- ① 2月の新入会員6名（男性5名・女性1名）の承認と、退会会員8名（男性4名・女性4名）の報告
- ② 除草班副班長の委嘱（本藤 攻 会員）（4月1日付）
- ③ 令和5年度事業計画及び予算
- ④ 40周年記念事業関連

『広報委員会』 3月3日(金)

- ① 会報3月号原案のチェックと校正
- ② 会報4月号掲載記事の検討
- ③ ホームページ刷新作業の進捗状況確認
- ④ 「シルバーフェスタ in 流山」の総括

『安全適正委員会』

【適正巡回報告】 3月3日(金)

管理施設の環境整備等及び契約施設の問題点について巡回して確認した。

- ① 森の図書館
欠員が解消された。休憩室や清掃作業道具置場が確保されており良好だった。
- ② 高齢者福祉センター森の倶楽部
高齢者支援課との定例会議を傍聴した。内容は、建物附属設備等の費用負担交渉と施設利用者対応の問題点について今後協議していくこととなった。

『女性部会』 3月16日(木)

- ① 女性限定入会説明会の予行演習
- ② 新年度より南流山センターで行う入会説明会への応援参加を決定（各回2名ずつ）
- ③ 次回「つどい&おしゃべり会」の内容検討

【女性限定入会説明会】 3月23日(木)

森の倶楽部で開催、午前の部2名、午後の部2名の参加。事前に部会員全員で資料を用意、リハーサルをして入会説明会に臨んだ。

『就業開拓・会員拡大部会』 3月8日(水)

- ① 「(仮称) 便利屋サービス」アンケートを9地区対象に実施、南流山地区67名のうち回答者16名、追加として接遇研修3/9(木)参加者を対象にアンケートを再実施する
- ② 行政関連就業先開拓で、市の広報紙等の配布を当センターが受注出来ないか等を検討

『組織改編検討委員会』 3月6日(月)

以下の事項を協議し、本年9月末までには結論付けるとした。

- ① 地区再編に関しては10地区を継続、班編成の見直し、班長の職務の見直し
- ② 理事・理事会再編に関しては理事定数・理事の役割の見直し
- ③ 専門委員会・部会再編に関しては専門委員会の部会化等

『シルバーフェスタ実行委員会』 3月20日(月)

40周年記念事業の開催（令和6年2月24日(土)、スターズおおたかの森ホール、記念式典、記念誌発行）の具体化を協議し、以下を4月理事会に諮る。

- ① 実行委員会の体制
- ② 記念式典の内容
- ③ ホール舞台の内容（コンサート・講演）、ホール会議室の内容（啓発コーナー）等

友の会だより

「流山シルバー友の会」は、人材センター会員とOBの「いきがいづくり」を応援する組織です

歌声広場・ウォーキング等の計画について

- ◆歌声広場：4月26日(水) 森の倶楽部 13:00～16:00
参加費 友の会員 300円、シルバー会員およびOB 400円
- ◆ウォーキング：6月に予定、江戸川台駅から GLP 物流拠点(内部見学)・福性寺等をウォーク



「パソコン同好会へのお誘い」

パソコン同好会では、楽しいパソコン、生活に役立つパソコン、仕事に役立つパソコンを目指して毎月例会を開催しています。4月以降は、新しく Word の基礎からテクニックを要する会報・チラシ作成までシリーズで解説して行きたいと思えます。Word を始めから習いたい、レベルアップを図りたいとお考えの皆さま、どうぞご参加ください。また当同好会では、パソコンを使ったいろいろな楽しみ方も試みしています。例会は、原則毎月第3火曜日 14:00～16:30 にコミュニティプラザで開催しています。尚、年会費は500円(友の会会員)又は1,100円(友の会非会員)です。まずは例会を覗きにきてください。歓迎いたします。

今話題になっている AI(人工知能)と対話ができるという「ChatGPT」について

ChatGPT とは、米国の OpenAI という人工知能の研究機関が開発した大規模な言語モデルです。ChatGPT を使えば、自然言語での質問や会話が出来ます。例えば、何か知りたいことがあった場合、ChatGPT に聞けば答えを教えてください。パソコン初心者でも簡単に使い方が分かるように、テキストボックスに質問を入力するだけで ChatGPT と対話出来ます。

例えば、シルバー人材センターについては、

- ① 流山市シルバー人材センターとは？
 - ② シルバー人材センターの会員を増やす方法は？
 - ③ シルバー人材センター会員の就業先探し方法は？
 - ④ シルバー人材センターの女性会員を増やす方法は？
 - ⑤ 流山シルバー友の会とは？
- と質問すると回答してくれます。その中に実際に役立つヒントがあります。

横田 清四郎・記

同好会名	開催日①	開催日②	開催場所	開始時刻	連絡先(入会等)
ゴルフ	4/20(木)	5/18(木)	野田市 PG 場 (ひばり)	08:30 (スタート)	鈴木 080-3461-6820
パソコン	4/18(火)	例会	コミュニティプラザ	14:00 ~	横田 080-6117-4426
	5/16(火)	総会	平和台福祉会館	12:00 ~	
写真	4/25(火)	5/23(火)	コミュニティプラザ	14:00 ~	小島 04-7154-9377

森の倶楽部 「講座作品展示発表会」を開催

3月16日から18日の3日間、森の倶楽部で各種講座の作品発表会が開催されました。新型コロナウイルスの感染傾向も改善する中、作品発表会に向けた受講生の皆さまの意気込みが感じられました。従来から実施している水墨画、手編み、陶芸、盆栽、切り絵に加え、新たに開設された水彩画講座の作品も展示されました。どれも受講生の自信作で、併せて講師の先生方の作品も展示されたことから、3日間の来場者数は昨年度を約100人上回る延べ611人で、予想以上の盛況ぶりでした。

多くの高齢者の生きがいと趣味の充実のため、令和5年度も12講座が開設されます。そして、一年後には素晴らしい作品が展示されることを楽しみにしています。

(矢野 和彦・記)



お互いに 声かけあって 安全作業

事務局だより

TEL 7155-3669
FAX 7154-1839

会員数：令和5年3月31日現在

計	733	男性	557	女性	176
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	4月の予定
16	日	
17	月	館長等会議
18	火	
19	水	
20	木	配分金支払日 女性部会
21	金	
22	土	
23	日	市長・市議会議員選挙
24	月	
25	火	植栽グループ長会議
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	昭和の日
30	日	

日	曜	5月の予定
1	月	
2	火	
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	こどもの日
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	入会登録説明会（南流山センター）
10	水	
11	木	
12	金	広報委員会 適正巡回
13	土	器具点検
14	日	
15	月	入会登録説明会（シルバー人材センター） 事業運営委員会 「シルバー流山」発行

◎新入会員のご紹介（敬称略）（○で囲んだ数字は地区名）

手賀 克己① 鶴見 孝之② 小杉美枝子④ 大山 昭信⑥ 福井 和成⑥ 奥田 栄子⑩
西村 清恵⑩ 大曾根加須枝⑩ 河内 英敏⑩ 堀越 和美⑩

◎令和5年度会費の納入について 納付期限：5月31日まで 会費：2,400円

納入方法：① シルバー人材センター窓口での納入 ② 就業場所等で取りまとめたうえで当センター
窓口での納入 ③ 郵便局での納入⇒口座番号：00190-6-547502 口座名義：公益社団法人流山市シル
バー人材センター ④ 郵便局以外の口座振込を希望される場合は事務局までお問い合わせください。
～振込手数料は各自負担～

◎令和5年度定時総会について 令和5年度定時総会は、6月18日（日）に初石公民館での開
催を予定しています。詳細が決まり次第ご案内いたします。

◎普通救命講習会の参加者を募集！ 普通救命講習会が実施されます。希望者は4月25日（火）
までに事務局にお申込みください。講習内容 心肺蘇生法、AEDの使用法、異物除去や止血方法な
ど 日時場所 ① 5月30日（火）9時～12時 南消防署 ② 6月5日（月）9時～12時 北消防署

◎自転車利用者の「ヘルメット着用」が努力義務になりました

道路交通法の改正に伴い、4月1日から自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務
となりました。自転車による事故が増している状況が背景にあります。ヘルメット非着用時の事故
の致死率は、着用時の2.2倍になり、ヘルメットの着用によって被害軽減の効果があるとされています。

◎令和5年度事務局の体制について

事務局長	湯浅 邦彦	総務	
業務・指定管理・就業開拓等		総務係 主任	上西 悦子
業務係 係長	塚田 正信	総務担当	青柳 奈穂 矢吹 尚美 菅野 敏夫
業務担当（除草・市民農園）	中村 正志		
（自転車）	柴 雅之		
（自転車）	佐久間宗孝		
就業開拓担当	神山 隆		
指定管理・派遣担当	伊藤 昌男		

編 集 後 記 大西康之著「流山がすごい」をお読みにになりましたか？
新潮社発行ということもあって、全国の書店でも力が入ってい
るようです。著者は流山在住の方で、新聞記者の経験を生かして、色々な角度から「流
山」を紹介しています。私も流山在住46年になりますが、知らない内容が多く、ただただびっくりしています。

< 編集委員 >
池内 弘行・都築 宣治
羽田野 耕一・寺崎 文子

著者も、流山に住んでいながら、朝早く家を出て夜中に帰宅。子育ては妻まかせ、自分の住んでいる街のことな
ど一顧だにしなかった。と書かれています。何か自分のことを言われているようです。これではいけませんよね。
もう少し自分の住んでいる街を理解して、大事にしなくてはと思います。もっと地元のことを知るう。

そうだ「流山」の地名発祥伝説のある赤城神社にもう一度行ってみよう。そこからスタートだ。ところで、あの
急な階段昇れるかな。
(池内 弘行・記)

引き締める 心とベルト しっかりと